

■質問

杭支持力の直接入力が可能ですか。

■回答

杭支持力の直接入力は下記によります。

本来「杭支持力」は採用範囲N値から自動計算して設定されますが、それとは別途に直接入力することが可能です。

- ① 杭支持力のチェックマークをクリックし、入力モードにします。
- ② 杭支持力値を入力します。
- ③ 杭支持力直接入力に応じた計算条件番号を設定します。
- ④ 計算条件番号を配置します。

(参考図)

[杭支持力直接入力に応じた計算条件番号設定]

杭計算条件

場所打ち(東京A) 基礎梁設計用曲げモーメント

PR: (追加、修正、削除したい計算条件番号)

算定式 $Ra = 1/3 (150 \cdot \alpha \cdot \beta \cdot avN \cdot Ap + (10/3 \cdot avNs \cdot Ls + 1/2 \cdot avqu \cdot Lc) \cdot \phi) - Wp$

地盤データの制限

先端avN値算定用各深度N値

先端avN値

avNs算定用各深度N値

avqu算定用各深度qu値 () N値換算、 $N=qu/12.5$

先端N値採用範囲

杭先端より上方 ×杭軸径d

杭先端より下方 ×杭軸径d

支持層への根入れ深さ Lo(mm)

先端地盤による係数 α [東京礫層1.0、細砂層0.85、その他0.75]

上限値の考慮 する しない

長さ径比による低減値考慮 する しない

中間支持層による低減率考慮 $\beta 1$

隣地低減率考慮 $\beta 2$

先端avN値 自動計算

杭支持力 (kN/本) 自動計算

[杭支持力直接入力]